

「TONICHI Media Gate（トニチメディアゲート）」 徳島新聞一部ニュース面 リモート制作開始 ～冬季五輪中の経済面・とくしま経済面、業界初の試み～

東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：西川光昭、以下 TONICHI）は、徳島新聞社の「経済面・とくしま経済面」を冬季五輪期間中限定で、リモート制作することになりました。ニュース面の支援は業界初の試みとなります。



⑤徳島新聞を TONICHI からリモートで紙面制作する当社社員 ⑥担当ディレクターによる紙面修正

TONICHI の紙面制作支援サービスは 2025 年 4 月、文化面や読書面などのフィーチャ一面から始まり、2 月 9 日組から 20 日組まで初めてニュース面を制作することになりました。本格的な「サテライト整理」として注目されています。

当社の編集者が出稿された記事を読み込み、リアルタイムに見出しを付け、記事を削り、レイアウトします。担当ディレクターが、責任を持って紙面の品質をチェックします。

同サービスは、共同通信加盟社が利用する新聞共有システム（クラウド）にある組版環境に、TONICHI の編集制作局からリモート接続し制作する取り組みです。「メディアの未来を開く扉」と位置付けた「TONICHI Media Gate（トニチメディアゲート）」事業の一環として行われています。

TONICHI は、毎日新聞グループの中核企業として、夕刊紙や専門紙、自治体広報紙、大学報など数多くの媒体制作の実績があります。今後も県紙や地域紙への紙面制作を支援し、「新聞文化を守る」取り組みを強化してまいります。

〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media

「TONICHI 報道問い合わせ」で検索してください